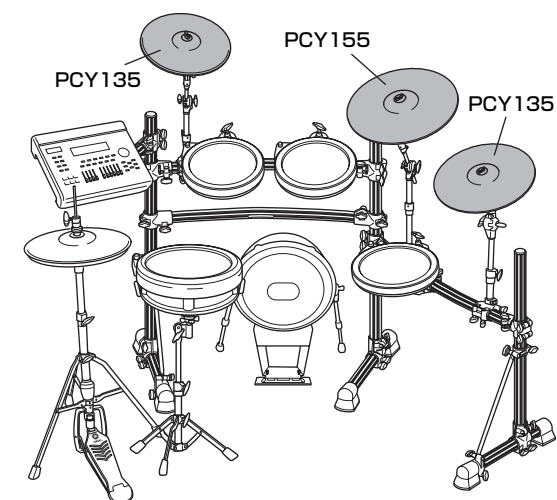
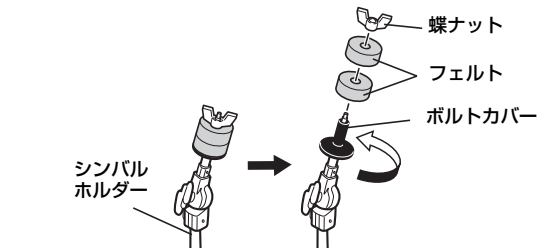


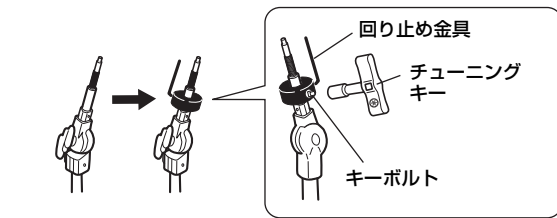
シンバルパッドの取り付け



1. シンバルホルダーの蝶ナットを外し、2つのフェルトを取ります。ボルトカバーも左に回して外します。

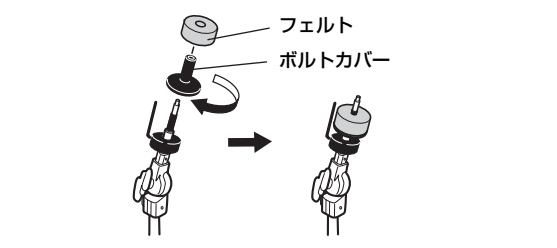


2. 回り止め金具側面のキーボルトをゆるめ、シンバルホルダーの下まで金具を差し込み、金具のL字部分が演奏者から見て向こう側になる位置で固定します。固定するときはチューニングキーを使ってキーボルトをしっかり締めつけます。



3. 手順1で外したボルトカバーをシンバルホルダーに差し込み、右に回して締めて固定します。

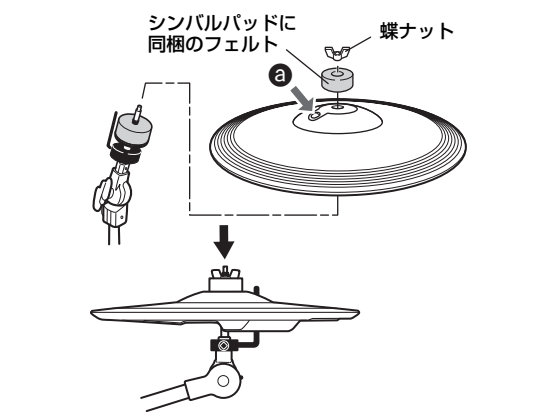
4. 手順1で外したフェルトを1つ差し込みます。もう1つは本説明書の標準的な組み立て例では使用しません。



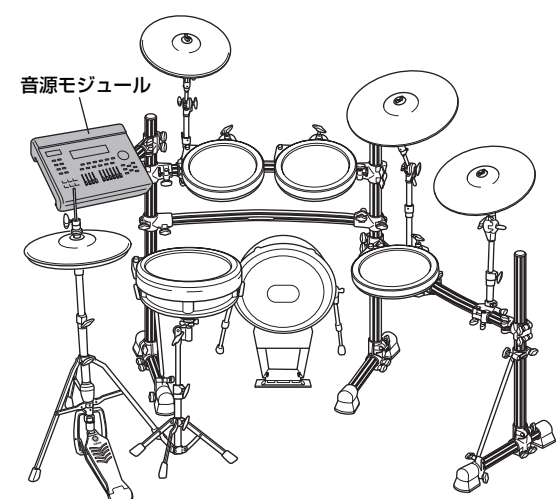
5. シンバルパッドのだ円形の穴(下図⑨)を回り止め金具のL字部分の先端に合わせて、シンバルホルダーに差し込みます。

※ シンバルパッド PCY135はリアルハイハットパッド RHH135と似ているので、必ず裏面の品番をお確かめください。

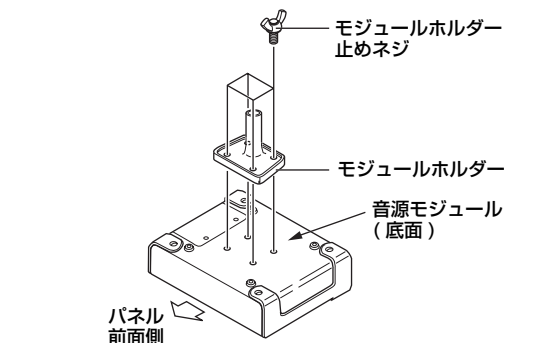
6. シンバルパッドに同梱の口径の大きいフェルトを差し込み、手順1で外した蝶ナットを締めて固定します。蝶ナットは手応えがあるところまで回します。蝶ナットが十分に締まった状態でも、シンバルパッドは打面を叩くと揺れる構造になっています。



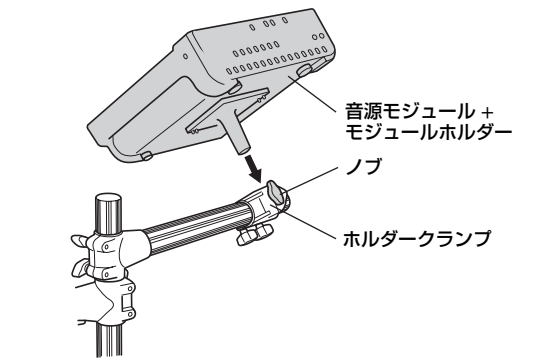
音源モジュールの取り付け



1. 音源モジュールに付属のモジュールホルダー止めネジを使って、音源モジュール底面にモジュールホルダーを取り付けます。



2. モジュールホルダーをホルダークランプに差し込み、ノブを締めて固定します。



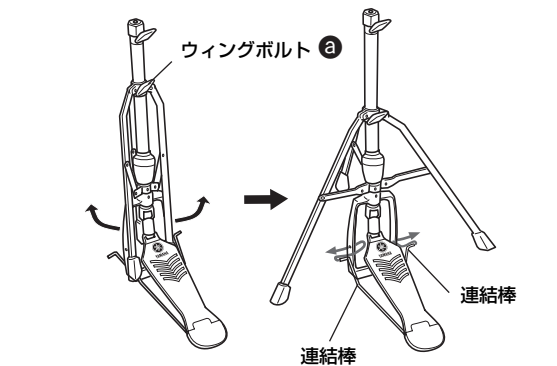
ハイハットスタンドの組み立て

1. ドラムマット(別売)などが無い場合は、床に傷をつけるのを防ぐため段ボールなどを敷きます。

2. ハイハットスタンドのウィングボルト(下図⑩)をゆるめます。

3. 下図のように三脚部を広げ、手順2でゆるめたウィングボルトを締めて固定します。

4. 下図のように連結棒をフレームの穴に差し込みます。



5. 右図をご覧ください。ハイハットクラッチのウィングボルト(右図⑪)をゆるめてハイハットクラッチを外します。

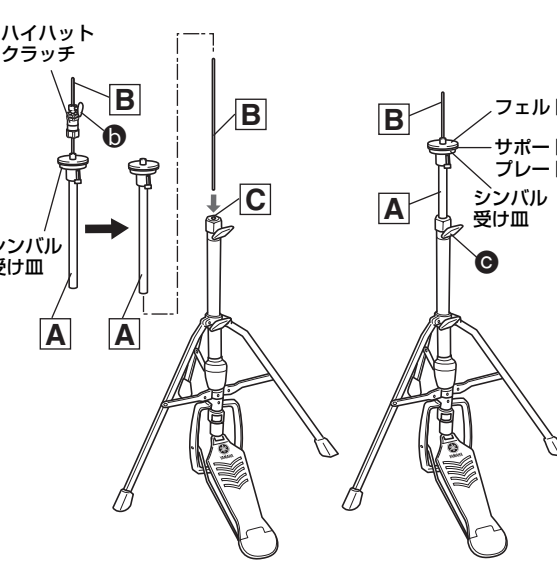
※ このハイハットクラッチは本説明書の標準的な組み立て例では使用しません。RHH135付属のハイハットクラッチを使います。

6. 上パイプ⑫からハイハットシャフト⑬を引き抜きます。

7. 手順6で引き抜いたハイハットシャフト⑬を下パイプ⑭のナットにねじ込みます。

8. 上パイプ⑫をハイハットシャフト⑬の上から差し込み、シンバル受け皿がハイハットシャフト⑬の中間となる位置でウィングボルト(右図⑫)を締めて固定します。

9. シンバル受け皿の上に乗っているフェルトとサポートプレートは本説明書の標準的な組み立て例では使用しませんので、外しておきます。



10. リアルハイハットパッド RHH135を取り付けます。

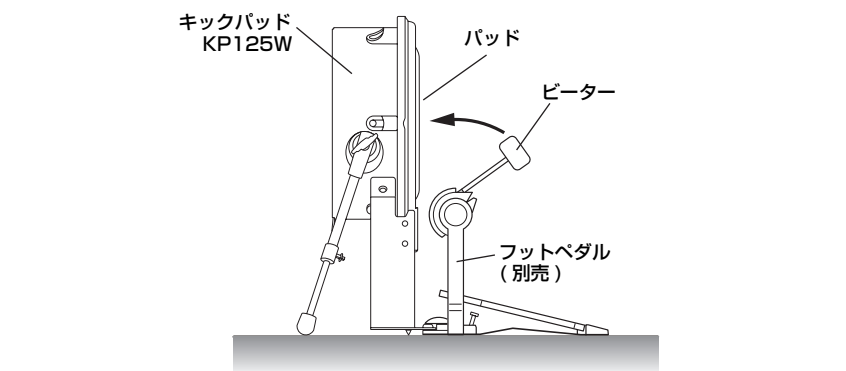
※ RHH135 取扱説明書の「セッティングのしかた」をご参照ください。

キックパッドの組み立て

1. ドラムマット(別売)などが無い場合は、床に傷をつけるのを防ぐため段ボールなどを敷きます。

2. フットペダル(別売)をキックパッド KP125W にセットし、フットペダルのピーターがパッドの中央に正しく当たるように調整します。

※ KP125W 取扱説明書の「KP125W の組み立て方」をご参照ください。



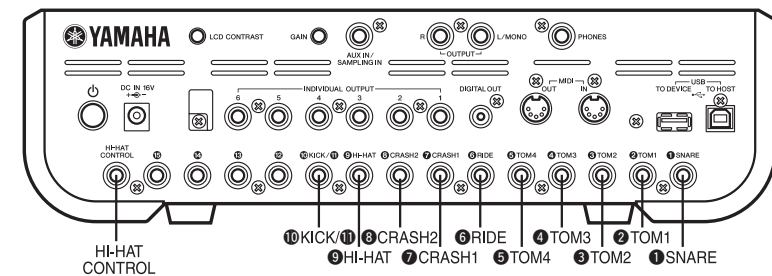
4. 本紙おもて面の『標準的な組立図』を参考に、ハイハットスタンド、キックパッド、およびスネアスタンドを配置しましょう。

【注記】 別売のドラムマットがある場合には最初に床に敷いてください。ドラムマットが無い場合は、床に傷がつくのを防ぐためハイハットスタンドおよびキックパッドの下に梱包材の段ボールなどを敷いてください。

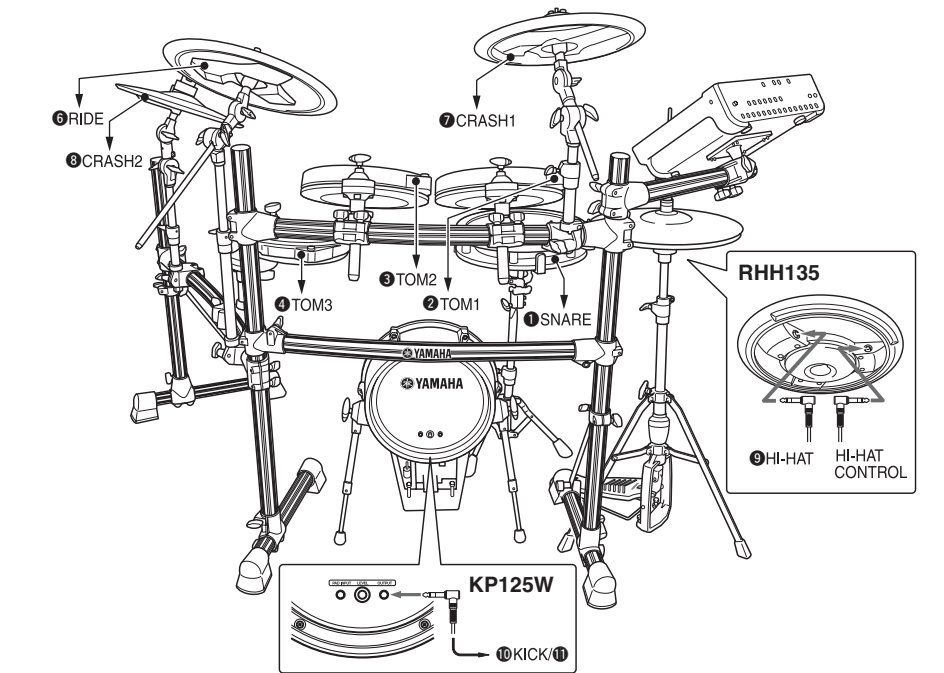
5. パッドと音源モジュールを接続しましょう。パッドの出力を音源モジュールのパッド入力に接続し、配線します。

1. 音源モジュールのリアパネルのトリガー入力端子(①SNARE ~ ⑩KICK/⑪、および HI-HAT CONTROL 端子)と各パッドとを、ステレオフォンケーブルで接続します。
- ・ 音源モジュールのトリガー入力端子にはストレートプラグ側を差し込み、パッド側にL字プラグを差し込みます。
- ・ TOM4のステレオフォンケーブルは、本説明書の標準的な組み立て例では使用しません。

【音源モジュールのリアパネル】



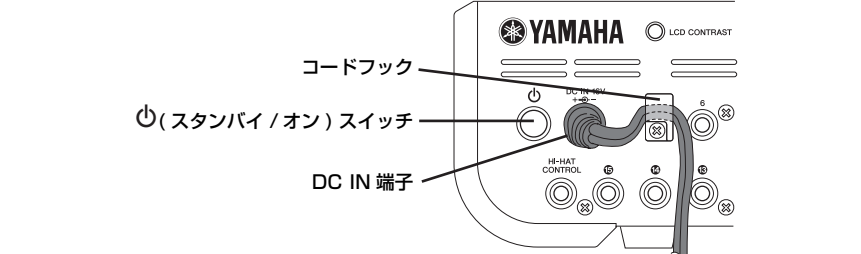
【パッドの接続端子の位置】



6. 音源モジュールに電源アダプターを接続しましょう。

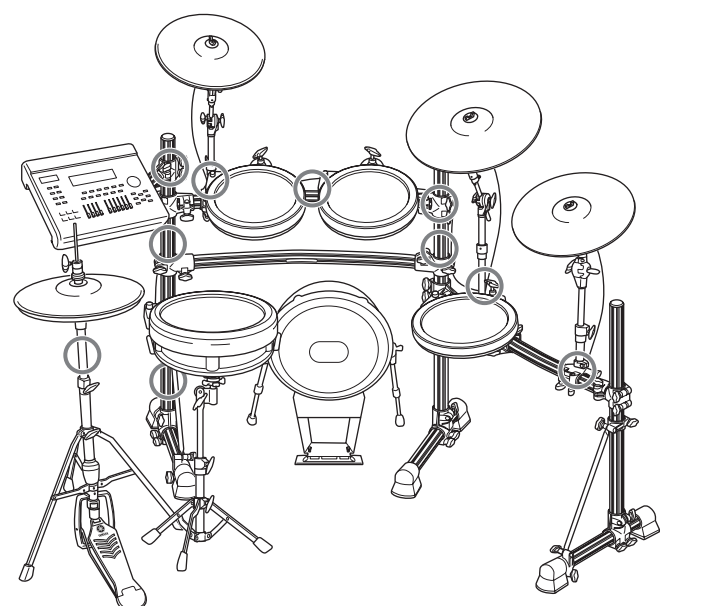
1. 音源モジュールの⏻(スタンバイ/オン)スイッチがスタンバイ(■)になっていることを確認し、電源アダプターのDCプラグをDC IN端子に接続します。コードの抜け落ちを防ぐためにコードをコードフックに巻きつけて固定します。

【音源モジュールのリアパネル】



2. ケーブルバンドを使い、右図の○位置を参考にケーブルをラックに沿わせて固定します。必要に応じてスパイラルチューブもお使いください。

3. 電源アダプターのもう一端のプラグを家庭用(AC100V)コンセントに接続します。



これで組み立ては完了です！ 音源モジュールの電源を入れて実際に音を出すなど、これ以降の手順につきましては、音源モジュールの取扱説明書をご覧ください。